

# かんそう

( )

取材記者はどこにでもかかさず取材する場所だと分かりました。でも新聞にも、だれかどこでだれか何をなせど、どのようにか新聞は必ずいれるとはびっくりしました。いれるのは国語でもこの五つの言葉をいれていて新聞も書き方は国語とにているのでいれるんじゃないかと思いました。一夜あけても取材するのは少し時間かた、たあとに取材するというのはすでいと思いましたが。理由はすぐに取材すればいいのにあとでするのはとても考えていてすこいと思いました。工口ナ関係のことはたくさん説明されていたのだからたくさん情報かはいっているのかなと思いました。記者の人は、いつも読む人のことをしっかり考えてくれていることも分かりました。さまざまな人が正確でせんそくで分かりやすい記事にしてくれているのだと分かりま

( )

した。とても分かりやすく三好さんは説明してくれたし、楽しいときもあったので、楽しく学べたし、色々なことを学べました。

質問で新聞には聞いたことだけ書いて文を書くところが残っていたらどうするんですか？

最後に、取材記者の方は、たくさん取材をしたり、苦労したりしているの  
で、新聞はふだんは読まないけど  
読んでみようと思いました。

(感) 意外に取材に行くのが多いんだ  
 なあ、と思いました。中学生でも  
 わかりやすくするためにものがば  
 っっていてすごく又変な仕事だと分  
 かるし、一度はたくさんの人に伝  
 えることが出来るし、その人の意  
 見もかいているし、スマホでも新  
 聞を読めるのでいいと思いました  
 のこれから、たくさん新聞を書く  
 ことがあると思うので5w1Hを  
 大事にしてかいていきたいと思  
 います。新聞記者になると、有名  
 な人に取材できるのですご  
 かったです。事故や事件を取  
 材することもあ  
 ることもあ  
 るけれども、めでたいこと  
 や、良い事をした人を取  
 材するのは、明るくなると思  
 います。新聞  
 が出きるまでの新聞になる  
 楽しみ  
 ロールが1つほどあるとす  
 ぎくび  
 づくりしました。新聞記者は  
 すごく  
 大変だと分かりました。

1年

15

20



感想

・新聞記者の三好さんの話を聞いて  
 思。たことはい、どんなときでも  
 れんらくがはい、てきたら取材を  
 しないといけなく、ててもたいへ  
 5 んだということ。早朝でも夜  
 でもいつてもれんらくがはい、て  
 きたら取材をしないといけ  
 ないの、ててもたいへんだと鬼  
 10 ます。でも三好さんは、字を書く  
 ことが好きなので楽しいと話  
 くれました。次におぼえたのがW  
 IHというちっの言葉です。1つ  
 目はいつ(W h e r e) 2つ目はどこ(W  
 h e r e) 3つ目はだれが(W h o) 4  
 15 つ目はなにを(W h a t) 5つ目はせ  
 ぜ(W h y)の言葉です。このちっの  
 言葉には1つ1つ意味がありまし  
 た。最後に、三好さんが大切にし  
 20 てい、ることの話しかありません。  
 健康を守る、差別をしないという  
 言葉でした。わたしはすべての話

を聞いて、三好さんの話を聞いて  
良かったなと思いました。

5

5

10

10

15

15

20

20

感想

わたしは、一っだけ聞きたい質問が  
 あります。それは、いままでで、  
 一番ゆうめいな人はたれですか？  
 今回、新聞について、いろいろなこ  
 とをまなひ、勉強しました。まず  
 ありかとうござりました。わたし  
 しは、「5W1H」と言う言葉と  
 「どんな時でも写真をとる」と言  
 う言葉がとて頭に残っています。  
 まず、「どんな時でも写真をとる」  
 ことにびっくりしました。夜でも  
 朝でも…想像しただけでびっくり  
 しました。夜、10時くらいでも、  
 火事が起るとすぐ写真を取りに  
 行くと言っていたので、もうび、  
 くりです。火事はとくにがんば、  
 てとらな、といけな、ので大変た  
 ないと思、いました。しかし、良、い  
 点もありました。わたしの木好き  
 なありむらかすみちゃんにあえる  
 人です！もう葛みたり、あんな女

出

ゆうさんにあえるなんてわたしは  
新聞記者になってもわるくはない  
な一と思いました。次に「5W1  
H」は、新聞記者かつねに長そつ  
か、ているんだしり、わたしも  
国語や社会でいかにも活用したり  
な一と思ひました。



感想

わたしは、この口ナの中、わたしたち  
 ちに勉強をしておかたえに、来てくわて、  
 本当にありかたえに、新聞社のこと  
 教科書にのる教とえ、くたし、勉強  
 をい、た、ちかふ、うに、何も考えず  
 いた、り、る新聞、命、こ、に、工夫、さ  
 れて、た、生、け、ん、考、え、て、作、ら、れ、て  
 いる、た、な、と、分、か、り、ま、し、た、  
 ス、ク、リ、ン、を、使、い、な、か、ら、分、か、り  
 や、す、く、く、わ、し、く、教、え、て、く、た、さ、  
 たり、新、聞、と、資、料、を、使、っ、て、教、え、て  
 くら、さ、た、り、し、て、こ、う、い、う、ふ、う  
 に、作、ら、た、り、や、。、た、り、し、て、い、る、ん  
 だ、な、と、て、も、く、わ、し、く、分、か、り、ま、し、  
 た、。、新、聞、社、の、人、は、。、じ、し、ん、と、か、か  
 あ、と、な、な、新、聞、に、の、せ、な、い、と、り、け  
 ー、か、ち、な、に、が、あ、て、も、写、真、を  
 と、ら、な、い、と、り、け、な、く、て、大、変、な、ん、だ  
 な、と、分、か、り、ま、し、た、。、新、聞、社、の、仕、事

はとて大変なうたなと分かりま  
した。

とても勉強になっ。うれしかっ。た  
です。

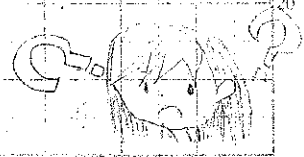


社会感想  
 最初は、たけな  
 減入か、んとか  
 入れ、て説明し  
 か、たて、みん  
 非総たさんや今  
 のニ、スと取  
 八りおすか。た  
 三角物、てい  
 て良か。た  
 最後、のに、一  
 おとるまじ  
 した。

質問

この事件をわい  
 はありますか。

明るい、良  
 ンタセ、一  
 楽しくな、て  
 明るい、良  
 話を書いた  
 ときは自分  
 くなりまか  
 ？



感	想	(新	聞	記	者)														
新	聞	記	者	は	ど	ん	な	と	き	も	取	材	し	て					
す	ご	い	な	と	思	い	ま	し	た	。	火	事	と	か					
事	件	か	あ	き	た	ら	す	ぐ	に	い	か	な	い	と					
い	け	な	い	あ	で	大	変	な	の	に	な	記	者	は					
す	ぐ	に	か	け	つ	け	て	す	ご	ら	真	と	思	い					
ま	て	た	。	記	者	た	。	た	ら	写	と	思	か	こ					
う	が	。	る	人	じ	ゃ	な	い	か	な	の	で	い	ま					
し	た	。	動	画	と	か	か	あ	。	た	の	て	分	か					
り	や	す	か	。	た	し	新	聞	に	つ	り	て	も	。					
と	知	れ	た	の	で	よ	か	。	た	な	と	思	い	ま					

5

10

15

20

ニュース 価値の基準  
新規性 ビジネス性  
社会性 地域性  
人聞性

## 感想・まとめ

神戸新聞の三好さんから、学んだことは、まず、記者が取材しに行く場所について教えてくれました。記者は火災現場や市役所、病院、自然災害が起きた場所、けい察所、動物園、作品展(地域)等の所に取材していきます。特に最近では、病院や市役所にコロナが感染者数を取材し、そこで原稿を書くことが多いようです。次は、三好さんの今までの経けんについて話してくれました。三好さんは阪神・淡路大しん災にあい、なんとか生きていました。その時の新聞は仲良しの新聞社に印刷してもらったそうです。平成16年台風23号のえい

州は材人災。特し目はととれいなつはほる特新  
九よ取はん言のまつとこトムかとかとれげす。  
らおにんしと聞れ一性るラかししう性と上す。  
かがくさ大た新く。んれはコ書出にちうをりまで  
方害す好路し、てすらせ成に見聞ちう念取いい性  
地ひは三淡感は、ま一た構連、ププ新特もいてい頼  
東にんは。実後語。マ一の関トッは。がしを信  
関いさす。神ての、あす見聞、トッ構成すすのとは、  
り、ん好て阪事そて、つてが新ソ。を構まで中語こは、  
よいは三うを来。い4性体へす。しのいい性の引の目  
に広たた重のしにきらてま夕物見。とう対さ合る  
うのし。の風まう大一目いカたるすたも引く、度う  
よ方ま行命台いよ。といをプいていい目さどかち  
き地しにのやてちたは、ひをプいていい目さどかち

聞きまし、ライ安心。情信。教え基  
でが、ま、ライ安心。情信。教え基  
頼これ、て、ライフは、す。す。情信  
信、こ、て、ライフは、す。す。情信  
した、す。い。は、ライフは、す。す。情信  
け、物、目、は、ライフは、す。す。情信  
付け、物、目、は、ライフは、す。す。情信  
ら、る、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信  
う、え、う、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信  
と、伝、が、う、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信  
実、を、ち、ち、う、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信  
事、報、と、特、す。う、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信  
は、情、報、と、特、す。う、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信  
聞、る、情、報、と、特、す。う、所、た、目、は、ライフは、す。す。情信

き方のはいいいい所は二つありまして。一  
つ目ス朝刊す。二つ目夕刊す。三つ目夜刊す。  
はでます。内容は、朝刊は、夕刊は、夜刊は、  
つ役えれれ好新かして学。二つ目夕刊は、朝刊  
りてきす。あしすでも、役割新聞に伝だが三  
まきす。あしすでも、役割新聞に伝だが三  
す。あしすでも、役割新聞に伝だが三  
あてて切り取りだ最後を人に受けた。こ  
つ入から切よりかむ。最後を人に受けた。こ  
二りるしき、きすれるで、分いて、この思  
はなきのては、トまくき割ちか聞はと新  
所きて刊応目一りてて役立とを物な、新  
いい、対と夕対二つりわえ頼がにこ話うだは、  
の、は、刊す。二つ目夕刊は、朝刊は、夕刊は、  
方目ス朝刊す。二つ目夕刊は、朝刊は、夕刊は、